



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月24日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 アイティフォー

コード番号 4743 URL <http://www.itfor.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 東川 清

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長

(氏名) 中山 かつお

TEL 03-5275-7841

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,157	△3.1	177	△27.9	189	△24.0	129	△10.6
24年3月期第1四半期	2,226	34.9	245	72.1	249	19.4	144	△1.9

(注)包括利益 25年3月期第1四半期 17百万円 (△88.1%) 24年3月期第1四半期 144百万円 (47.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	4.77	—
24年3月期第1四半期	5.33	—

潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	10,829	8,430	76.8	306.53
24年3月期	11,523	8,833	75.5	320.89

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 8,315百万円 24年3月期 8,705百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	—	—	15.00	15.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、従来より、連結配当性向30%以上を目処に、期末日を基準として年1回の配当を実施しております。今後ともこの配当方針に基づく配当を実施してまいります。なお、24年3月期の配当には、創業40周年記念配当5円を含んでおりません。

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,000	97.9	550	92.5	550	91.1	300	84.4	11.06
通期	12,000	109.1	1,650	125.8	1,650	128.6	950	122.3	35.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
詳細は、添付資料3ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	29,430,000 株	24年3月期	29,430,000 株
② 期末自己株式数	2,301,389 株	24年3月期	2,301,389 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27,128,611 株	24年3月期1Q	27,128,611 株

25年3月期1Q

29,430,000 株

24年3月期

29,430,000 株

25年3月期1Q

2,301,389 株

24年3月期

2,301,389 株

25年3月期1Q

27,128,611 株

24年3月期1Q

27,128,611 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績等の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

...

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興関連需要などを背景に設備投資に持ち直しの動きがみられ、緩やかな回復傾向にある一方、欧州債務危機の再燃、夏場の電力不足も懸念されるなど、先行きの不透明感は依然として払拭できない状況にあります。

当社グループの属する情報サービス業界におきましては、製造業やグローバル展開を進める大企業を中心にIT投資を積極化する動きも徐々に出てまいりました。

このような環境下、当社グループでは主力商品である金融機関向けのプロダクトなどを中心に営業活動を積極的に行っております。また、スマートフォンやタブレット端末の急速な普及によるトラフィックの爆発的増加への対応を急ぐ大手モバイル通信キャリア向けビジネスも好調に推移しております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,157百万円（前年同期比96.9%）、営業利益は177百万円（前年同期比72.1%）、経常利益は189百万円（前年同期比76.0%）、四半期純利益は129百万円（前年同期比89.4%）となりました。

なお、当社グループでは、顧客への出荷や納期が9月及び3月に集中する傾向があります。

当社グループは、システムインテグレーターとして顧客の業態やニーズに応じたソフトウェアを開発し、システム機器や関連商品と併せて提供するほか、情報通信ネットワークの構築・運用管理や保守サービスに至るITソリューション・サービスを単一のセグメントとする事業を行っておりますが、参考として当第1四半期連結累計期間におけるサービスプロダクトごとの概況を記載いたします。

(システムソリューション)

システムソリューションでは、各金融機関の間で競争が激化している住宅ローンにおいて、審査支援システムが引き続き好調に推移しているほか、監督官庁からの指導もありリスク管理、収益管理の強化など新たなニーズが発生しており、この分野でも積極的に対応しております。また、コールセンター向けCTIシステムでは、会話分析をベースにした通話録音の最新ソリューションの販売を開始、クレジット会社や外資系金融機関などから相次ぎ受注いたしました。小売業向け基幹システムでは、地方百貨店の設備投資意欲は依然として厳しい状況にありますが、関西地区の老舗百貨店では中元商戦に合わせてECシステムが稼働しました。しかし、当第1四半期に予定しておりました金融機関向けの大型受注案件などが第2四半期にずれ込んだことから、受注は1,398百万円（前年同期比77.3%）、売上は1,252百万円（前年同期比82.2%）となりました。

(ネットワークソリューション)

ネットワークソリューションでは、スマートフォンの急速な普及増加に伴い、継続して取り組んでいる大手モバイル通信キャリアの携帯電話基地局向け通信エリア拡大及び品質改善のためのソリューションが引き続き好調に推移しております。また、データセンターにおけるラックやサーバーなどのITリソースと、電源・空調などのファシリティを統合的に管理するシステムを大手データセンターから受注しました。

その結果、受注は431百万円（前年同期比137.6%）、売上は426百万円（前年同期比173.8%）となりました。

(カスタマーサービス)

カスタマーサービスでは、安定収益源である保守サービスを中心に活動しており、受注は423百万円（前年同期比96.3%）、売上は477百万円（前年同期比104.4%）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は10,829百万円となり、前連結会計年度末に比べて694百万円減少いたしました。流動資産は7,454百万円となり、506百万円減少いたしました。主な原因は、現金及び預金が330百万円、有価証券が300百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が1,215百万円減少したことなどです。固定資産は3,374百万円となり、187百万円減少いたしました。主な原因は、投資有価証券が時価評価により110百万円減少したことなどです。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は2,398百万円となり、前連結会計年度末に比べて291百万円減少いたしました。流動負債は2,131百万円となり、256百万円減少いたしました。主な原因は、買掛金が372百万円、賞与引当金が228百万円減少したことなどです。固定負債は267百万円となり、35百万円減少いたしました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は8,430百万円となり、前連結会計年度末に比べて402百万円減少いたしました。主な原因は、剰余金の配当406百万円を支払したことなどです。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の75.5%から76.8%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。なお、現時点での業績予想につきましては、2012年4月27日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当期見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

減価償却方法の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、2012年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、従来の方法に比べての当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2012年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2012年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,727,286	2,058,018
受取手形及び売掛金	3,263,003	2,047,916
有価証券	2,148,486	2,448,626
たな卸資産	521,538	567,293
その他	301,487	333,849
貸倒引当金	△387	△1,048
流動資産合計	7,961,416	7,454,655
固定資産		
有形固定資産	716,950	694,973
無形固定資産		
のれん	2,909	2,448
その他	509,347	455,466
無形固定資産合計	512,256	457,914
投資その他の資産	2,333,299	2,222,051
固定資産合計	3,562,507	3,374,938
資産合計	11,523,923	10,829,594
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,142,307	770,236
未払法人税等	40,249	92,596
賞与引当金	362,400	133,500
その他	842,749	1,135,256
流動負債合計	2,387,707	2,131,589
固定負債		
退職給付引当金	161,871	165,049
役員退職慰労引当金	16,500	16,500
その他	124,246	85,786
固定負債合計	302,617	267,336
負債合計	2,690,324	2,398,925

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2012年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2012年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,124,669	1,124,669
資本剰余金	1,221,189	1,221,189
利益剰余金	7,185,021	6,907,459
自己株式	△900,696	△900,696
株主資本合計	8,630,183	8,352,621
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74,275	△36,689
繰延ヘッジ損益	925	△329
その他の包括利益累計額合計	75,201	△37,018
新株予約権	125,010	111,806
少数株主持分	3,203	3,259
純資産合計	8,833,598	8,430,668
負債純資産合計	11,523,923	10,829,594

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年6月30日)
売上高	2,226,390	2,157,094
売上原価	1,360,036	1,365,197
売上総利益	866,354	791,896
販売費及び一般管理費	620,660	614,773
営業利益	245,694	177,123
営業外収益		
受取利息	1,248	1,437
受取配当金	6,330	11,216
持分法による投資利益	—	4,211
その他	5,055	2,656
営業外収益合計	12,634	19,521
営業外費用		
支払利息	9	—
投資有価証券評価損	—	5,401
持分法による投資損失	3,807	—
その他	4,930	1,443
営業外費用合計	8,747	6,845
経常利益	249,581	189,799
特別利益		
新株予約権戻入益	—	26,708
特別利益合計	—	26,708
特別損失		
投資有価証券売却損	36,285	—
特別損失合計	36,285	—
税金等調整前四半期純利益	213,295	216,507
法人税等	70,064	87,084
少数株主損益調整前四半期純利益	143,231	129,423
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1,415	56
四半期純利益	144,646	129,367

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2011年4月1日 至 2011年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2012年4月1日 至 2012年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	143,231	129,423
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,789	△111,035
繰延ヘッジ損益	△621	△1,254
持分法適用会社に対する持分相当額	73	69
その他の包括利益合計	1,241	△112,220
四半期包括利益	144,473	17,203
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	145,888	17,147
少数株主に係る四半期包括利益	△1,415	56

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

当社グループは、システムインテグレーターとしてお客様の業態やニーズに応じたソフトウェアを開発し、システム機器や関連商品と併せて提供するほか、情報通信ネットワークの構築・運用管理や保守サービスに至るITソリューション・サービスを単一のセグメントとする事業を行っているため、記載を省略しております。